

平成28年度
高度学校教育実践専攻教員養成特別コース
試験問題表紙

解答上の注意

1. 表紙1枚，問題用紙2枚，解答用紙2枚があるかどうかを確認のこと。
2. 問題1，2に全て解答すること。
3. 全ての解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
4. 解答が解答用紙の表面に書ききれない場合は裏面につづけて記入すること。
5. 試験終了後は，解答用紙のみを回収するので，解答用紙以外は持ち帰ること。

高度学校教育実践専攻教員養成特別コース試験問題

問題用紙全2枚（その1）

問題 1

下の文章を読んで、次の問いに答えなさい。

問 1

「協働の文化」と「画策された同僚性」の共通点と違いを200字以内で述べなさい。

問 2

筆者は学校のこれからの姿として、協働の文化だけでは不十分だと考えています。あなたは、筆者の主張を受け、協働がうまく機能するためには何が必要と考えるか、また、それを踏まえて、あなたはどのような教師になろうと考えるかを述べなさい。

高度学校教育実践専攻教員養成特別コース試験問題

問題用紙全2枚 (その2)

著作権の関係により掲載いたしません

問題 2

学校教育における重要課題として人権教育があげられます。実際に学級担任として勤務した場合、児童・生徒の人権意識を高めるためにどのような取り組みを行うか、さらに、その取り組みによってどのような効果が期待されるか、冒頭に小学校・中学校の別を記したうえで具体的に述べなさい。